

第13回

開催地:東京

緩衝包装設計コース

—初級から中堅クラスまでの包装設計者に対応—

豊富な事例も収録!

日時:平成30年1月24日(水)

場所:公益社団法人日本包装技術協会 会議室

公益社団法人日本包装技術協会

ご受講のおすすめ

輸送包装は、流通過程の種々の障害要因から製品を保護しなければなりません。この「緩衝包装設計コース」では、落下衝撃、輸送中の振動に対する緩衝設計技法を初心者の方でもわかるよう解説します。テキストには、代表的な緩衝包装設計の実例「設計図・写真・試験データ」も収録し、中堅クラスの方の実務書として、実際の業務に活用できるようにしています。また、講義終了後には、質問も受けつけます。この機会に、関係各位お誘い合わせの上是非お申し込みください。

講義内容

日	時間	内容
平成30年1月24日(水)	10:00 }	1. 輸送包装と緩衝包装 輸送包装における、製品保護についての緩衝包装の必要性について
	11:15 (休息)	2. 衝撃と振動の平易な力学 落下衝撃と輸送振動のマス・バネ系モデル化による作用力等について
	11:30 }	3. 緩衝包装設計の手順 緩衝設計ステップ5法則の流通環境、製品易損性、材料、設計、新JIS包装貨物試験
	12:30	4. 緩衝包装設計基本技法 緩衝材の性能を示した特性曲線図からの緩衝材の厚さと面積を求める方法
	12:30~13:30 昼食・休憩	
	13:30 }	5. 緩衝包装設計の応用技法と総合演習 製品・包装材・物流情報を元に、緩衝・容器・積載を含めたトータル設計を行う
	14:45 (休息)	6. 製品における緩衝包装設計 発泡プラスチック系、段ボール、パルプモールド、真空成型等の緩衝材別の設計について
15:00 }	7. 緩衝包装設計の実例 実際の緩衝包装設計のCAD図面・写真・落下試験データ等の解説を行う	
16:30		

講師紹介

カネパッケージ株式会社
パッケージングアドバイザー
包装専士 高橋 二郎氏

1980年、日立電子サービス(株)、現(株)日立システムズに入社。ロジスティクスセンターにて、コンピュータ通信等の情報機器及びロボット等の包装設計・物流環境調査・ソリューション企画の推進事業に一貫して携わる。現在、カネパッケージ(株)にてパッケージングアドバイザーとして活躍中。JPIでのおもな公務歴は、包装管理士講座研修委員、ISO-TC122(包装・物流)国内対策委員会副主事、緩衝包装設計コース、包装基礎コースの講師、他

開催要項

日時：平成30年1月24日（水）10:00～16:30
場所：公益社団法人日本包装技術協会 会議室
 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階
主催：公益社団法人日本包装技術協会
募集人員：50名
参加費：会員・25,920円／お一人様（消費税・テキスト代副読本代込み）
 一般・36,720円／お一人様（消費税・テキスト代副読本代込み）

受講対象者

- 包装の業務に携わっている方、これから業務に携わる方全般。
- 輸送包装分野に関する包装加工メーカー、包装資材販売会社、購入会社等の業務に携わる方全般。
- 家電製品、部品、精密機器、雑貨等の製品・包装設計、品質管理、調達関連に携わる方全般。

お申し込み方法

1. 下記申込書に必要事項を全てご記入のうえ、FAXにてお申し込み下さい。追って参加証・請求書をお送り致します。
2. テキストは会場にてお渡し致します。なお、参加者以外の方にテキストはお分け致しません。
3. 開催1週間前からの参加費の払戻しは致しません。申込みされた方が当日都合が悪い場合、代理の方の出席は差し支えありません。

個人情報の取扱いについて

1. 個人情報は、「第13回緩衝包装設計コース」の事業実施に関わる資料作成、並びに当会が主催・実施する各事業におけるサービスの提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。尚、作成した資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、第三者に開示、提供することはありません。

お問合せ・お申込み先

公益社団法人日本包装技術協会

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階
 電話:03(3543)1189 FAX:03(3543)8970

担当：佐藤

ホームページアドレス(URL)<http://www.jpi.or.jp/>

会場案内図



東京メトロ日比谷線:東銀座駅下車徒歩5分
 都営地下鉄浅草線:東銀座駅下車徒歩10分

第43回 段ボール包装設計コース開催予告 *併せてのご受講をおすすめします

日時：平成30年2月15日(木)～16(金) 1日目 10:00～17:30 2日目 10:00～17:00
場所：公益社団法人日本包装技術協会 会議室（東京・築地）
参加費：会員43,200円／一般54,000円（消費税・テキスト代込み）
内容：包装設計の方法とポイント・包装設計と段ボールの材質及び強度関係・段ボール箱のコスト分析及びコスト計算について・ケーススタディ

第13回緩衝包装設計コースお申込書

FAX 03-3543-8970 公益社団法人日本包装技術協会 担当：佐藤 行 No.

会社名			法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般
所在地	(〒 -)		
	(TEL)	(FAX)	
参加者①	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)		
参加者②	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)		
参加者③	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)		